

令和元年陸別町議会第3回臨時会会議録（第1号）								
招 集 の 場 所		陸 別 町 役 場 議 場						
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告		開会	令和元年7月12日 午前10時00分			議 長	本 田 学	
		閉会	令和元年7月12日 午前10時16分			議 長	本 田 学	
応（不応）招議員及び出席並びに欠席議員		議席 番号	氏 名		出席等 の 別	議席 番号	氏 名	出席等 の 別
出席 8人		1	中 村 佳代子		○	8	本 田 学	○
欠席 0人		2	三 輪 隼 平		○			
凡例		3	久 保 広 幸		○			
○ 出席を示す		4	谷 郁 司		○			
▲ 欠席を示す		5	山 本 厚 一		○			
× 不応招を示す		6	多 胡 裕 司		○			
▲㊟ 公務欠席を示す		7	渡 辺 三 義		○			
会議録署名議員		渡 辺 三 義		中 村 佳代子				
職務のため議場に出席した者の職氏名		事務局長 庄 野 勝 政				主任主査 竹 島 美 登 里		
法第121条の規定により出席した者の職氏名		町 長	野 尻 秀 隆					
町長の委任を受けて出席した者の職氏名		副 町 長	早 坂 政 志			総 務 課 長	芳 賀 均	
		産 業 振 興 課 長	副 島 俊 樹			建 設 課 長	清 水 光 明	
		総 務 課 主 幹	菅 原 靖 志					
教育長の委任を受けて出席した者の職氏名								
農業委員会会長の委任を受けて出席した者の職氏名								
議 事 日 程		別紙のとおり						
会 議 に 付 し た 事 件		別紙のとおり						
会 議 の 経 過		別紙のとおり						

◎議事日程

日程	議 案 番 号	件 名
1		会議録署名議員の指名
2		会期の決定
3	議 案 第 3 8 号	令和元年度陸別町一般会計補正予算（第4号）

◎会議に付した事件

議事日程のとおり

◎開会宣告

○議長（本田 学君） ただいまから、令和元年陸別町議会第3回臨時会を開会します。

◎諸般の報告

○議長（本田 学君） これから、諸般の報告を行います。

議会関係諸般の報告については、諸般報告つづりのとおりでありますので、御了承願います。

◎町長行政報告

○議長（本田 学君） 町長から、行政報告の申し出があります。

野尻町長。

○町長（野尻秀隆君）〔登壇〕 6月定例会以降、本日までの行政報告を申し上げます。

お手元にお配りしております書面のとおりの内容であります。書面の中から1件御報告申し上げます。

7月6日、札幌市内のホテルにおきまして、第38回札幌陸別会総会が開催され、陸別町からは本田議長ほか5名が出席しました。

ことしも伊藤会長ほか50数名の会員が出席される中、本年4月に御逝去されました松藤顧問の黙禱に始まり、田中名誉会長の講演や陸別町の近況報告が行われました。

総会後の懇談会では、お互いの近況報告をしたり健康を喜び合い、盛会のうちに閉会となり、来年の再会の約束を交わしてきたところであります。

以上で、行政報告を終わらせていただきます。

○議長（本田 学君） これで、行政報告を終わります。

◎開議宣告

○議長（本田 学君） これから、本日の会議を開きます。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（本田 学君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、7番渡辺議員、1番中村議員を指名します。

◎日程第２ 会期の決定の件

○議長（本田 学君） 日程第２ 会期の決定の件を議題にします。

本件については、本日、議会運営委員会を開催し、本臨時会の会期について協議しておりますので、委員長より報告を求めます。

多胡委員長。

○６番（多胡裕司君）〔登壇〕 令和元年陸別町議会第３回臨時会の運営について、本日開催いたしました議会運営委員会において慎重に協議しましたので、その結果について御報告いたします。

本臨時会に町長から提出のありました議案は、令和元年度補正予算１件であります。

議案の内容を総合的に勘案の上、協議した結果、本臨時会の会期につきましては、本日１日間とすることに決定いたしました。

以上のとおりでありますので、議員各位におかれましては、特段の御理解と御協力をお願い申し上げ、御報告といたします。

○議長（本田 学君） お諮りします。

本臨時会の会期は、ただいま議会運営委員長からの報告のとおり、本日１日間としたいと思います。

御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（本田 学君） 異議なしと認めます。

したがって、会期は、本日１日間とすることに決定しました。

◎日程第３ 議案第３８号 令和元年度陸別町一般会計補正予算（第４号）

○議長（本田 学君） 日程第３ 議案第３８号令和元年度陸別町一般会計補正予算（第４号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

野尻町長。

○町長（野尻秀隆君）〔登壇〕 議案第３８号令和元年度陸別町一般会計補正予算（第４号）ですが、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ６０２万２,０００円を追加、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ４８億２,０８９万９,０００円とするものであります。

内容につきましては、副町長から御説明申し上げますので、御審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（本田 学君） 早坂副町長。

○副町長（早坂政志君） それでは、議案第 38 号について御説明申し上げます。

1 ページをお開きいただきたいと思います。

議案第 38 号令和元年度陸別町一般会計補正予算（第 4 号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。

第 1 条第 2 項歳入歳出予算の款・項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表歳入歳出予算補正」による。

それでは、事項別明細書歳出 5 ページをお開きください。

2、歳出。

2 款総務費、1 項総務管理費、5 目財産管理費の 11 節需用費の修繕料であります、27 万 4,000 円の補正であります。

これにつきましては、平成 7 年に購入しました、現在スクールバスの代替や学校活動で使用しておりますスぺアバスのエアコンの修繕料であります。

7 月 4 日に故障しましたが、エアコンのコンデンサーやその附属品の交換が必要であるということが判明しましたので、予算が現在ございませんので、至急修理をするために補正をしようとするものであります。

次に、13 節委託料実施設計費の 27 万 4,000 円の補正についてであります、これは陸別歯科診療所に併設しております住居部分につきまして、老朽化が著しく、今のままでは住める状況にないということが判明いたしました。建築関係者の意見を伺うなどしまして、現住居の改修、現地での建てかえ、ほかの場所での新築などいろいろと検討してまいりましたが、最終的に新たに住宅を建設することが経費的にも期間的にもよい方法であるというふうに判断をいたしました。

したがいまして、その新しい住宅の建設のための実施設計の委託費として計上したものであります。

続きまして、7 款商工費、1 項商工費、3 目観光費、19 節負担金補助及び交付金 300 万円の補正についてであります、これは観光協会が実施予定をしております「なつぞら」の舞台、陸別観光振興事業の補助金であります。

この事業につきましては、NHK 連続テレビ小説「なつぞら」で使用いたしましたロケセットのサイロにつきまして、NHK から観光協会が無償で譲渡を受け、道の駅前の多目的広場に移設し、ふるさと銀河線の「なつぞら」のラッピング列車との相乗効果によりまして、観光客の誘致を行おうとするものであります。

サイロの移設や看板の設置、「なつぞら」のラッピング列車を利用したイベントの開催などで総額 600 万円の事業費を見込み、道の地域づくり交付金を 300 万円、これは 2 分の 1 となります。その差額の 300 万円を町からの補助金により実施しようとするものであります。

以上で、歳出を終わります、歳入の説明に入ります。

4 ページをお開きください。

4 ページは歳入になります。

1、歳入。

10 款地方交付税、1 項地方交付税、1 目地方交付税、1 節地方交付税、今回普通地方交付税 602 万 2,000 円を補正いたしました。

地方交付税の補正後の内訳につきましては、普通地方交付税が 18 億 2,670 万 3,000 円、特別地方交付税が当初と変わらず 1 億 8,000 万円でありまして、合計 20 億 670 万 3,000 円となります。

普通地方交付税の令和元年度の交付基準額が 19 億 5,668 万 6,000 円となりました。これと比較しますと、1 億 2,998 万 3,000 円が留保されているということになります。

なお、普通地方交付税につきましては、平成 30 年度の確定額 18 億 8,784 万 5,000 円と令和元年度の交付基準額と比較しますと、6,884 万 1,000 円の増となっております。その主な要因は子ども・子育て支援事業に係る分、森林環境譲与税による地方単独事業の地方負担分への措置、過疎対策事業債の平成 27 年度分の借り入れ分の元利償還金の算入などによる増が考えられております。

以上で、議案第 38 号の説明を終わります。

以後、御質問によりお答えしてまいりたいと思いますので、御審議のほどよろしく願います。

以上であります。

○議長（本田 学君） これから、議案第 38 号令和元年度陸別町一般会計補正予算（第 4 号）の質疑を行います。

第 1 条歳入歳出予算の補正全般についてを行います。

事項別明細書は 4 ページから 5 ページまでを参照してください。

質疑はありませんか。

6 番多胡議員。

○6 番（多胡裕司君） それでは、歳出の 2 款総務費 1 項総務管理費 5 目財産管理費のまず 11 節需用費修繕料、スクールバスのエアコンがいかれたということで、今回 27 万 4,000 円を計上しております。

それで平成 7 年のこのスクールバスが 20 何年を経過しているわけなのですが、今後このバスをどのような形で考えておられるのか。スペアバスだから、このままずっと古いものを置き続けておくのか、今後購入予定があるのか、そこら辺をお伺いします。

それと、歯科医師の住宅が築 38 年経過していると。町行政側は今回、壊すよりは新たな場所に建てかえが必要という御判断をされました。当然、町の建物ですから、建設費等が一般住宅から見れば、やはり高騰なのは確かでございます。それと同時に、やはり町民の目線というものもございます。それでやはり、きちんとした形で例えば車庫をつくると

かいろいろ考えると思うのですけれども、今はやりのカーポート辺りを建てて玄関前になるべく除雪をしなくてもスムーズに入れるとか、そういう対応も考えてほしいなと。

また、撫養先生のほうも陸別町に今後長くおられるという話も聞きました。当然そういう観点から、この町から歯医者をなくすということは、町民目線では考えられませんので、いろいろな対応をして1日も早く建設に至って、町民の皆様の安全安心を確保していただきたいと思いますけれども、どうでしょうか。

○議長（本田 学君） 芳賀総務課長。

○総務課長（芳賀 均君） ただいまの、まず最初にバスの修繕に関しましての御質問にお答えしたいと思います。

今回エアコンの修繕ということですが、その当該スペアバスにつきましては、7月5日現在であります、走行距離が35万2,262キロメートルであります。同型の路線バスを参考に申し上げますと、1台につきましては平成13年の登録車ですが、上陸別・小利別線を走っているバスであります、現在55万7,182キロメートルということで、もう1台ありますが、殖産・トラリ線のバスにつきましては平成8年登録車ですが、71万4,390キロメートルということで、スペアバスにつきましては使用頻度も低いものですから、もう少しこのバスを活用したいと考えております。

それから、医師住宅の件であります、今回補正が議決いただきましたら、早速医師との要望事項とかを調整したいと考えております。東京出身の方でありますので、冬の陸別のことを余り承知していないかもしれませんので、その辺はただいまの御意見を参考にさせていただきますと思います。

○議長（本田 学君） ほかに。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（本田 学君） これで、質疑を終わります。

これから、討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（本田 学君） 討論なしと認め、これで終わります。

これから、議案第38号令和元年度陸別町一般会計補正予算（第4号）を採決します。
お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（本田 学君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第38号は原案のとおり可決されました。

◎閉会宣告

○議長（本田 学君） これで、本日の日程は全て終了しました。
会議を閉じます。
令和元年陸別町議会第3回臨時会を閉会します。

閉会 午前10時16分

以上、地方自治法第 1 2 3 条第 2 項の規定により署名する。

議長

議員

議員